

太鼓、武道の披露に喝采

加古川河川敷で国際フェス

加古川市が進める加古川河川敷を生かしたにぎわいづくりイベントの一環で、「国際フェスティバルイン加古川」(神戸新聞社後援)が29日、加古川市の加古川河川敷で開かれた。家族連れや近隣在住の外国人らが日本文化を紹介するステージなどを楽しんだ。元プロボクサー・熱山竜

一さん(44)らが設立した一般社団法人アジア地域青少年育成支援協議会が主催。

オープニングに登場した加古川南高校吹奏楽部は、法被をまとって「よさこいソーラン節」を吹奏楽パ-



ジョンで披露し写真。加古川市を拠点に活動する和太鼓グループ「播州奈幸子太鼓 鼓欣衆」などの音楽演奏、柔道や空手、ボクシングのパフォーマンスが展開された。県の国際交流員で中国海南省出身の王秋声さんが異文化理解について講演した。

会場ではご当地グルメや各国料理などの出店もあり、にぎわった。(増井哲夫)